

安倍政権を倒し、新しい政治を

全ての水俣病被害者の救済、暮らしを守る除雪体制の確保、住民合意のある再生可能エネルギーの普及など、現場の実態と市民の皆さんの声をもとに国会に挑みます。

改ざん・隠ぺい・ねつ造・セクハラ - 民主主義の根幹を揺るがす安倍政権を倒し、国民の声で動く新しい政治を、切り開きましょう。

命と健康まもる政治を



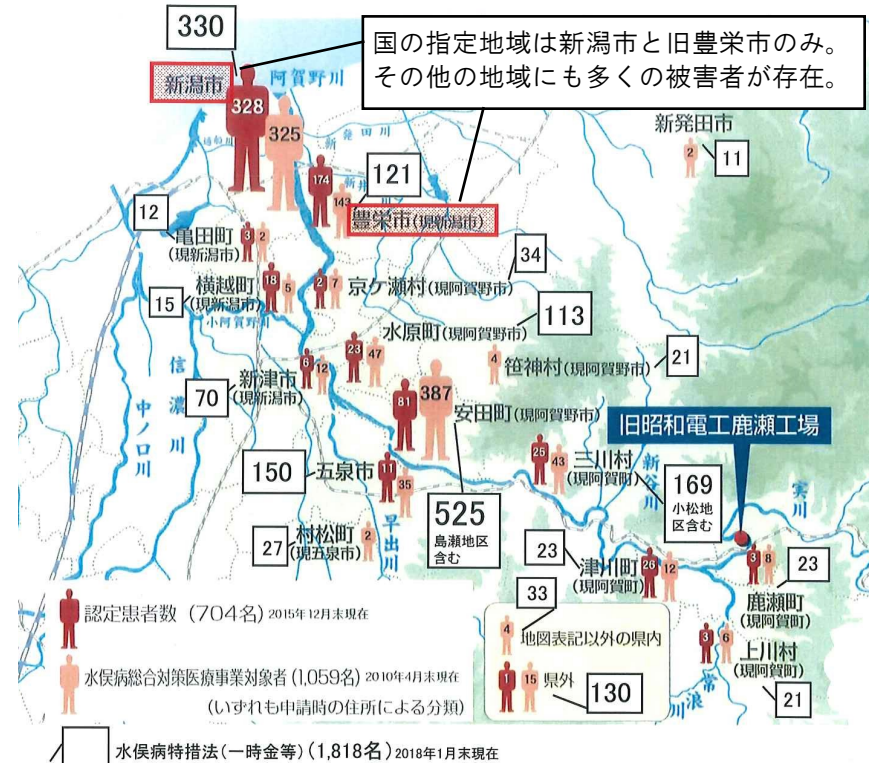
厚生労働委員会で、コンビニに置かれている「たばこパンフレット」を掲げ、広告規制と受動喫煙対策の徹底を求める

- 不十分で抜け穴だらけの政府の受動喫煙防止策を批判し、対策の徹底を求める
- 名古屋市と東海市で大気汚染の状況を調査。ぜんそく患者やばいじん被害者の皆さんから実態を聞かせていただき、環境委員会で質問。国が責任果たすよう追及



本会議で加計疑惑、石炭火力発電所新規建設、原発再稼働など、安倍内閣を追及

水俣病は終わっていない



環境委員会で、指定地域以外にも多くの水俣病被害者がいること示し追及

新潟では水俣病の公式認定から53年、多くの方々がいまだに苦しんでおられます。武田議員は公害健康被害補償法の指定地域外でも、多くの被害者の方々がいることを、具体的数字を示して指摘。「水俣病は終わっていないという認識か」と環境大臣に繰り返し問いただし、大臣も「取り組みは道半ば」と答弁。武田議員は被害者に真摯に向き合おうとしない環境省の姿勢を批判し、被害者の皆さんの声をぶつけ、全住民の調査を直ちに行うよう求めました。

日本共産党 参議院議員 Takeda Ryosuke

- 環境委員 ● 災害対策特別委員
- 北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員
- 国際経済・外交に関する調査会理事

たけだ良介

活動報告 4号 2018年

プロフィール
1979年、長野県中野市生まれ。2003年、信州大学教育学部を卒業し、民青同盟長野県委員会専任役員となる。2004年民青同盟長野県委員長。2016年7月、参院議員初当選

詳しくはホームページを
ご覧ください

<http://takeda-ryosuke.jp/>

週末は各地のつどいで
みなさまと
お会いできることを
楽しみにしています。

北陸信越ブロック事務所
〒380-0928 長野県長野市若里1-12-7
TEL 026-227-3220

東海ブロック事務所
〒460-0007 愛知県名古屋市中区新栄3-12-25
TEL 052-264-0833

国会事務所
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館408号
TEL 03-6550-0408

現場の声を国会に



富山 政府交渉

- 富山、福井、新潟の政府交渉などで、地元の要求実現を政府に迫る

被災者本位の復興を



岐阜 豪雨被害調査



石川 豪雪調査

- 災害救助法改定案質疑で、被災者本位の運用求め質問
- 豪雪被害で現地を調査し、農水大臣に申し入れ
- 災害対策特別委員会で、生活道路を含め除雪体制の整備に国が責任を果たすよう迫る

原発再稼働やめよ



新潟 柏崎刈羽原発調査

- 環境委員会で柏崎刈羽原発の地盤液状化の問題を追及。東電の主張をうのみにする規制委員会、再稼働ありきの国の姿勢を批判

核兵器禁止条約批准を



I CANフィン事務局長との国会議員討論集会

- 北朝鮮・拉致特別委員会で、対話による平和外交の流れで、拉致問題解決をと外相らに質問
- 国際経済・外交調査会で日本は核兵器禁止条約に参加し、平和への外交戦略を持つべきと意見表明

日本共産党 参議院議員

たけだ 良介

活動報告 4号 2018年



安倍改憲許さない



福井 新春行動



静岡 安倍9条改憲NO！
3000万人署名国会提出行動

- 静岡、長野、愛知の国会署名提出行動参加。各地で宣伝、署名活動

大規模ソーラーなど適正な規制を



三重 メガソーラー調査

大規模ソーラー発電所や風力発電所の建設によって、環境破壊や災害、住環境の悪化の懸念される事例が全国で多発しています。太陽光発電は国の環境アセスの対象にする検討がなされていますが、国立公園でも特別保護地区以外は、一定の条件をクリアすれば建設が認められています。武田議員は住民合意なく乱開発は許されないと国会で追及。各地へ調査に赴いています。

抜本的温暖化対策を



長野 高原野菜温暖化影響調査

- 大量のCO2を排出する石炭火力の新規建設を進め、パリ協定に逆行する安倍政権を本会議で批判
- 環境委員会で「行革」により温暖化対策で重要となる測候所が無人化されている現状を告発
- マイクロプラスチック対策で、プラスチックごみそのものの排出抑制を求め質問



愛知 小型風力調査